

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成24年9月20日(2012.9.20)

【公開番号】特開2012-45418(P2012-45418A)

【公開日】平成24年3月8日(2012.3.8)

【年通号数】公開・登録公報2012-010

【出願番号】特願2011-240703(P2011-240703)

【国際特許分類】

A 6 1 H 7/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 H 7/00 3 2 2 B

A 6 1 H 7/00 3 2 2 D

【手続補正書】

【提出日】平成24年8月3日(2012.8.3)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

座部と、該座部後部で起倒可能に連結する背凭れ部と、左右一対の肘掛け部とからなる椅子本体適所に、空気給排装置による空気の給排気により押圧膨縮または押圧膨張保持する膨縮袋を内装したマッサージ機であって、

該膨縮袋を、

前記座部に左右一対の膨縮袋を配設すると共に、

前記肘掛け部の各側面に前記座部の左右両端から上方に立ち上がる壁部を設けて膨縮袋を配設しており、

前記各膨縮袋をそれぞれ独立して膨張収縮可能として、

前記左側の肘掛け部の膨縮袋と座部左側の膨縮袋とを同期膨縮させる、あるいは、

前記右側の肘掛け部の膨縮袋と座部右側の膨縮袋とを同期膨縮させる

よう構成したことを特徴とするマッサージ機。

【請求項 2】

少なくとも、前記肘掛け部に設けられた膨縮袋が、重合していることを特徴とする請求項 1 記載のマッサージ機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 5】

すなわち、本発明のマッサージ機は、座部と、該座部後部で起倒可能に連結する背凭れ部と、左右一対の肘掛け部とからなる椅子本体適所に、空気給排装置による空気の給排気により押圧膨縮または押圧膨張保持する膨縮袋を内装したマッサージ機であって、該膨縮袋を、前記座部に左右一対の膨縮袋を配設すると共に、前記肘掛け部の各側面に前記座部の左右両端から上方に立ち上がる壁部を設けて膨縮袋を配設しており、前記各膨縮袋をそれぞれ独立して膨張収縮可能として、前記左側の肘掛け部の膨縮袋と座部左側の膨縮袋とを同期膨縮させる、あるいは、前記右側の肘掛け部の膨縮袋と座部右側の膨縮袋とを同期

膨縮させるよう構成したものとしている。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0016】

また、本発明のマッサージ機は、少なくとも、前記肘掛け部に設けられた膨縮袋が、重
合しているように構成したものとしている。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】削除

【補正の内容】